

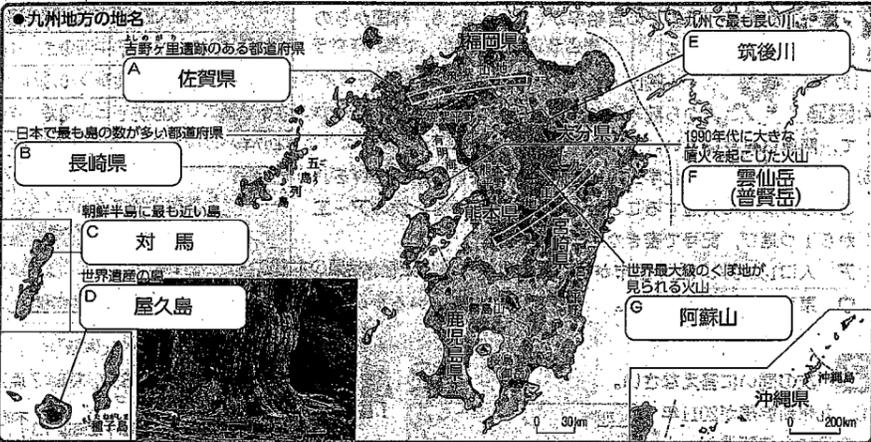
# 九州地方①

阿蘇山(熊本県) 火口あとに広がる直径約1kmの大草原。草千里では、牛や馬が放牧され、観光地となっている。

## STEP A 基本のまとめ

わからないときは教科書で調べよう。

### 1 九州地方の自然環境



- 九州地方の自然環境
- 火山の噴火によりできたくぼ地を①カルデラといい、Gには巨大な①がある。
- 九州地方は火山が多い。北西部の海岸は複雑に入り組んだ②リアス海岸である。
- ③南西諸島...鹿児島県と沖縄県に属し、九州から南西にむかって連なる島々。
- 冬でも温暖。梅雨の時期や④台風の通過により、自然災害が起こることもある。

### 2 自然とともにある九州の人々の生活

- 火山が多いため、⑤温泉の観光が多い。
- 鹿児島県の⑥桜島は頻りに噴火を起こす火山。火山灰の影響はあるが⑤などの恵みももたらしている。
- ⑦地熱発電...火山の地下にある熱を利用した発電。九州地方は大規模な太陽光発電施設もつくられ、⑧再生可能エネルギーの利用に積極的。

### 資料1 別府(大分県)の⑤



### 3 温暖な気候を生かした農業

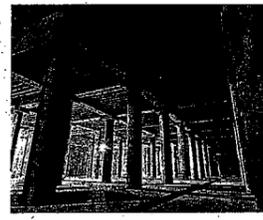
- 九州南部...豚や鶏、肉牛を飼育する、大規模な⑨畜産がさかん。
- 宮崎平野...温暖な気候を生かした野菜の⑩促成栽培が行われている。
- 火山の噴出物が堆積した⑪シラス台地は農業に不向きな土地であるが、農業用水を整備するなどして、現在は野菜や茶の栽培、⑨がさかんに行われている。
- 筑紫平野...同じ耕作地で年に2種類の作物を栽培する⑫二毛作が行われている。

## STEP B 確認問題

### 1 九州地方の自然環境と人々の生活

右の地図と写真を見て、問いに答えなさい。

- 暖流である地図中のPの海流名を書きなさい。
- 九州地方の東を流れる、暖流の名を書きなさい。
- 夏から秋にかけて九州地方に大雨をもたらす自然現象は何か、書きなさい。
- 地図中の火山Qの名を書きなさい。
- ◆は火山によるエネルギーを利用した発電所を示す。発電所を書きなさい。
- 写真の施設は、福岡市の地下にある、大雨の際一時的に雨水をためる施設である。この施設の目的を、都市部に起こりやすい自然災害に着目して、簡単に書きなさい。都市部では地面が舗装されていることに着目しよう。



- 対馬海流
- 黒潮(日本海流)
- 台風
- 桜島(御岳)
- 地熱発電
- 低い土地に雨水が一気に流れ、浸水被害が起こらないようにするため。

### 2 温暖な気候を生かした農業

右の地図とグラフを見て、問いに答えなさい。

- 次の文は、地図中の⑬・⑭について述べている。⑬・⑭の平野名を書きなさい。また、下線部e・fを何というか、それぞれ書きなさい。
  - ⑬ 稲作がさかんな平野。同じ耕作地で年に2種類の作物を栽培する。
  - ⑭ ピーマンなど、野菜栽培がさかんな平野。温暖な気候を生かしてf野菜の生長を早める栽培を行っている。
- 地図中の⑮にみられる、火山噴出物が積もった台地を何といいますか。
- グラフ中のPに適する九州地方の県名を書きなさい。また、その位置を地図中のA~Dから選びなさい。
- 九州の畜産に適するものを、次のア~エから1つ選び、記号で書きなさい。
  - ア 個人農家だけでなく、企業も大規模に生産している。
  - イ 乳牛のみ飼育している。
  - ウ 輸入肉をブランド化している。
  - エ 九州南部よりも九州北部でさかんである。



- 筑紫平野
- 宮崎平野
- 二毛作
- 促成栽培
- シラス台地
- 鹿児島県
- 位置 C
- A

解答・解説 p.11 21

# 九州地方②

首里城(沖縄県) 琉球王国の王宮であった首里城は、第二次世界大戦時に焼失。戦後に復元された。首里城跡は世界遺産に登録されている。

## STEP A 基本のまとめ

わからないときは教科書で調べよう。

### 1 都市や工業の発展と自然環境

- 九州地方は大陸に近く、中国や①朝鮮半島からの文化を受け入れる窓口となってきた。
- ②福岡市...大陸と貿易を行う港町として発展。現在は、九州地方の政治や文化、経済、交通の中心都市となっている。
- 筑豊炭田など、多くの炭田があった九州地方北部では、かつて多くの③石炭が採掘された。また、④鉄鉱石の輸入先である中国に距離が近く、明治時代には、官営の製鉄所である⑤八幡製鉄所がつくられた。
- ⑥北九州工業地帯を以て九州地方の工業の中心となった。大気汚染などの⑦公害を克服し、環境保全に取り組んでいる。
- 1970年代、⑧(集積回路)の工場が多く立地したが、現在は生産が停滞ぎみである。
- 現在は、臨海部を中心とする北部に⑨自動車関連工場が多く進出している。

### 資料1 現在の⑤

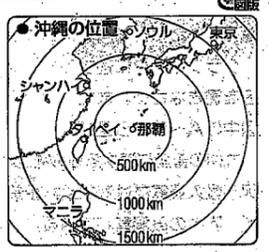


### 2 南西諸島の自然環境と生活や産業

- 暖かい海に生息するサンゴが積み重なった⑩サンゴ礁など、南西諸島には独特の自然景観がみられる。夏から秋にかけて⑪台風の通り道となるため、雨や暴風に備えた住宅が多い。
- 温暖な気候を生かし、⑫さとうきびやパイナップル、菊の生産がさかん。
- ⑬観光業がさかんだが、開発と自然環境を守ることの両立が課題になっている。
- 沖縄県と鹿児島県の奄美群島は、かつて⑭琉球王国という独立国であった。当時の史跡や伝統的工芸品、方言や郷土料理といった独自の文化が現在も残っている。
- 沖縄島の土地の約2割を⑮(アメリカ合衆国)軍の軍事基地が占めている。

### 資料2 を読み取ろう 地図から沖縄の位置を読み取ろう。

- 地図中の5つの都市を、那覇に近い順に並べて書きなさい。  
[ タイペイ、シャンハイ、ソウル、マニラ、東京 ]
- 沖縄に独自の生活・文化が発達したのは、どのような理由があったからと考えられるか。地図を見て、次の文中の[ ]に適する語句を書きなさい。なお、②は適する語句を丸で囲みなさい。  
沖縄は西の中国や、南の①東南アジアの国々に距離が②近い/遠いため、古くからその影響を受けた生活・文化が発達したから。

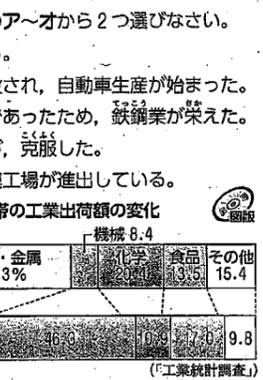
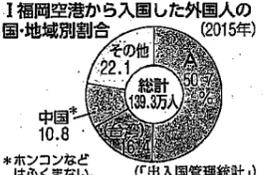


## STEP B 確認問題

### 1 都市や工業の発展

右のグラフを見て、問いに答えなさい。

- グラフIのAに適する国を次の語群から1つ選び、書きなさい。  
【語群】 オーストラリア イギリス  
アメリカ合衆国 韓国
- グラフIで最も割合が高いのは何州の国・地域か、書きなさい。
- 北九州工業地帯に適するものを、次のア~エから2つ選びなさい。
  - ア 熊本県を中心とした工業地帯である。
  - イ 明治時代に官営の八幡製鉄所が建設され、自動車生産が始まった。
  - ウ 石炭と原油を手に入れやすい土地であったため、鉄鋼業が栄えた。
  - エ 高度経済成長期に公害が発生したが、克服した。
- グラフIIは、北九州工業地帯の工業出荷額の変化を示している。それぞれの年代で最も割合の高い工業を⑯書きなさい。

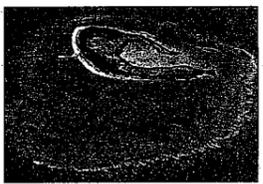


- 北九州工業地帯の工業の中心はどのように変化してきたといえるか。「~中心から~中心」という書き方を用いて、簡単に書きなさい。  
工業出荷額の割合が最も高い工業に着目しよう。

### 2 南西諸島の自然環境と生活や産業

右の写真を見て、問いに答えなさい。

- 現在の沖縄県と鹿児島県の奄美群島には、交易で栄え、独立した国があった。この国を何といいますか。
- 沖縄県の県庁所在地名を書きなさい。
- 沖縄県で栽培がさかんな農産物を、次の語群から2つ選びなさい。  
【語群】 さとうきび じゃがいも 米 パイナップル いちご
- 沖縄島の約20%をしめる軍事基地はどこの国のものか、書きなさい。
- 沖縄県でとくにさかんな産業を、次の語群から1つ選んで書きなさい。  
【語群】 漁業 観光業 鉄鋼業 建設業
- 写真のような、暖かい海でみられる地形を何というか、書きなさい。



- 韓国
- アジア州
- 工 才
- 1960年 鉄鋼・金属(工業)
- 2016年 機械(工業)
- 鉄鋼・金属(工業)
- 中心から機械(工業)中心に変化した。

- 琉球王国
- 那覇市
- さとうきび
- パイナップル
- アメリカ(アメリカ合衆国)
- 観光業
- サンゴ礁

解答・解説 p.12 23